

【情報公開文書】

研究課題名	トランスクリプトーム解析による皮膚疾患の臓器特異的な病態解明
所属（診療科等）	長崎大学病院 皮膚科・アレルギー科
研究責任者	室田 浩之（教授）
研究機関	≪研究代表機関≫ 長崎大学 医歯薬学総合研究科（医学系） 研究代表者名：室田 浩之 ≪共同研究機関≫ 大阪大学 微生物研究所遺伝情報実験センター、大阪大学 皮膚科学
研究期間	2018年11月5日～2028年3月31日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	次ページ参照
問い合わせ先	【研究担当者】 氏名：室田 浩之（医師） 長崎大学病院 皮膚科・アレルギー科 住所：長崎市坂本1丁目7番1号 電話：095（819）7333 FAX 095（849）7335 【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）

※本研究は長崎大学 ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会の審査、承認を受け、長崎大学の学長の許可を得て実施しています。

トランスクリプトーム解析による皮膚疾患の臓器特異的な病態解明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	
利用し、または提供する試料・情報の項目	未だ病態が不明な皮膚疾患の病因解明を目的として皮膚組織残検体からRNAを抽出し、RNAシーケンシングという手法を用いて病因に関わる遺伝子の発現を調査します。その結果が新しい治療の開発につながるかについて診療・臨床情報に照らし合わせながら検討します。
利用する者の範囲	当院で診断を目的とした皮膚組織採取を施行された患者の中で、病状と皮膚組織所見が解析の基準を満たす（病態があきらかでないこと、組織の中に解析に必要な皮膚の器官がすべて含まれていることの2点）方の皮膚組織残検体からRNAを抽出し、匿名化（個人を特定できる情報を含まない状態）し、大阪大学微生物研究所遺伝情報実験センターにおいてRNAの詳細な情報を読み取り（シーケンシング）、その情報は再び長崎大学皮膚科に送付され、遺伝子の種類とその発現量が解析されます。また診療カルテから年齢、性別、既往歴・家族歴、病歴、検査結果、治療内容とその効果に関する情報を利用します。
試料・情報の管理について責任を有する者	長崎大学大学院皮膚病態学分野：組織管理・処理、個人情報管理。 大阪大学微生物研究所遺伝情報実験センター：連結可能匿名化された、個人を特定できる情報を含まないRNAを扱います。